

<2021年度第9回幹事会報告>

日時：2021年1月22日（金）午後3時半～4時半 場所：県労連事務所
参加：羽柴(保険医協会)、奥田(きょうれん)、服部(大津社保協)、安斎(新婦人)、山元(県労連)、
竹腰(全滋賀教組)、波川(自治労連)、宮武(医労連)、田村(事務局長)、今村(民医連)

1. 報告事項

保険医協会…1/15(金)の県社保協の申し入れにならって、保険医協会としてもPCR検査拡大など、申し入れようと思っている。協会会員の村上県会議員に相談して、自民党からも提案してもらうように相談したい。広島市では80万人も社会的検査をしており、知事の姿勢だけだと思う。

きょうされん…コロナ問題で県には4回申し入れているが、今度は市町に申し入れる準備をしている。感染者が出た事業所は全従業員と利用者の検査をすることや、検査費用に県が助成するように求める要望を出すつもり。1/15の県への申し入れで、県が費用を出していないことを初めて知った。

全滋賀教組…少人数学級が小学校で実現したが5年以上かかる事業。コロナ禍の中で、長野県で分散登校が行われ、半分ずつの出席になると、不登校だった7割の児童が登校するというデータが出ていた。その意味からも少人数学級を、中学や高校にも広げてゆく必要があると改めて思った。

大津社保協…大津社保協が申し入れてきた大津市議会での「介護保険制度改善を求める意見書」が全会一致で採択された。介護保険の第8期事業計画にたいし、メンバーで積極的にパブリックコメントを投稿した。

県労連…3/6(土)に「原発のない社会へびわこ集会」を行うので積極的に参加をお願いしたい。自治体キャラバン、2/10に野洲市の予定が入り終了する。2/1に42項目について滋賀県と懇談するが、健康福祉部が多忙で出席できず聞き置きになるようだ。

新婦人…女性の自殺者が急増している問題で、実態をつかむアンケートを「革新の会しが」で行うことになった。女性の実態をつかむ資料がなかなかない。困窮の中身がわからない。関係団体に申し入れることになると思うので協力をお願いしたい。

自治労連…政府がデジタル庁に躍起となっているが、行政のデジタル化で新たな自治体職員の削減を狙っている。権限を持った職員以外を正規の職員から、会計年度任用職員にして、人件費の削減を企図しているので注視している。

医労連…「いのち」署名を各病院においてもらうように申し入れる。「日赤病院を守る会」ではコロナ問題で地域アンケートに取り組んでいる。保健所機能の強化、PCR検査の拡大、発熱時の住民の対応周知にまとめて大津市に申し入れ、市長面談を実現したいと思っている。湖北地域の運動も病院の統廃合の問題でアンケートすることになっている。12/12の学習会にはもともとあった「湖北病院を考える会」のメンバーも参加され、今後も連携できないかと考えている。

2. 検討事項

- 1) 1/15(金)午前9時半から、新型コロナ対策について、県社保協として、滋賀県に申し入れを行った。当日は10人参加、①保健所機能強化と②PCR検査拡充の2点について。川崎保健福祉部長、市川保健福祉部次長が対応。→結論的にはPCR検査拡大をする意思はない。保健所機能強化は検討中というもの。引き続き各団体が言い続けるしかないと思われた。

- 2) 県社保協第25回総会準備

日時：3月5日(金)午後6時半～ 場所：明日都大津ふれあいプラザ5階・中会議室

内容：①県政報告②先進事例報告(提案：①少人数学級の実現・全滋賀教②生保不服審査請求で勝利判決・生健会③大津社保協の活動報告・大津社保協) 1時間程度で終了する。

3. 日程

- 1) 2/3(水)中央社保協全国代表者会議 13:30～16:00(Web会議)
- 2) 2/13(土)国保・介護緊急学習会 10:00～16:00(Web会議)